

(B) 「祖賦 (=14 _____) を収む。邸閣有り。国々市有り、有無を交易す。大倭をして之を監せしむ。女王国より以北には、特に15 _____ を置き、諸国を檢察せしむ。諸国之を畏憚す。常に伊都国に治す。」

(C) 「其の国、本亦男子を以て王と為し、住まること7・8年。倭国乱れ、相攻伐すること歴年、乃ち共に一女子を立てて王となす。名づけて16 _____ といふ。17 _____ を事とし、能く衆を惑わす。年已に長大なるも、夫婦なく、男弟有り、佐けて国を治む。」

Q2. 史料(C)中 _____ 線部はどのような意味か。

A2. 諸国が _____ して女王卑弥呼をたてた。 [P. 21L. 4~12]

(D) 「景初二年六月 (=西暦18 _____ 年)、倭の女王、大夫難升米等を遣はし、郡 (=19 _____ 郡) に詣り、天子に詣りて朝献せむことを求む。…其の年十二月、詔書して倭の女王に報じて曰く、『……今汝を以て20 _____ と為し、金印紫綬を仮し、装封して帯方の太守に付し仮授せしむ…』」

(E) 「卑弥呼死するを以て大いに冢を作る。径百余歩、徇葬する者、奴婢百余人、更に男王を立てしも、國中服せず。更相誅殺し、当時千余人を殺す。卑弥呼の宗女21 _____ の年十三なるを立てて王と為す。國中遂に定まる」

→ 二つが 箸墓古墳では 冢といわれている

2. 邪馬台国の位置 [P. 22の記述; 図表P. 39③④]

A. 22 _____ 説…卑弥呼はのちの23 _____ につながる基盤をつくった大女王。

B. 24 _____ 説…やがて23 _____ に併合される地方の連合体の女王。

(邪馬台国が東日本を征服したという可能性もなくはない)

※畿内において卑弥呼の墓とする説があるのが25 _____ 古墳 [P. 23写真]

(ひまづき 史料③で学習します。)



弥生後期の日本の姿が描かれていますか。社会の様子や習俗はどの記述量が格段に多くは、ていることがわかります。社会のしくみも意外に整っているようです。

原文を読むのはつらいので、原文は空欄の前後だけでもよいですが、訳文はすべて読むようにしよう。

男が王にほ子と書い、女性が王にほ子と治まら不思議。卑弥呼の死後もまだ男王がまっかグメ。と3が「年十三」(13歳)の女の子が王になつたら治まらという…

卑弥呼が独身であるという点もポイント?

「どっちの説でもいいじゃないか!」と思う人多いので、(おらが)古代史母王にと、は卑弥呼のイメージもあつた大帯なことはある。

今回は色を押しこめました。